



2013.2 ザ・ラタ

The Lion Times Vol.8

地区スローガン

「勇気、真心 ウィ・サーブ」

地区ガバナーテーマ

「前へ」

ライオンズクラブ国際協会337-D地区ガバナー

【＝ライオンズの誓い＝ われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する】

■第3回キャビネット会議開催

2月23日(土)那覇市(ホテルロイヤルオリオン)において、第3回キャビネット会議他各種会議が開催された。増田ガバナーより上半期地区運営において、会員増強等順調に推移していることへの感謝が述べられ、国際会長より10月末における会員増強達成のファーストスタート賞を授与されたことが報告された。また、この4月一年の集大成である第59回年次大会も万全の態勢で皆様を歓迎すべく、お一人でも多くのご参加をいただきたい等々の挨拶で締めくくられた。

各RC・委員長他より現在までの詳細な経過報告があり、会計監査委員からは上半期の決算においていづれも正確で適正であることの報告がなされ、拍手を以て承認された。次期地区ガバナー並びに副地区ガバナー立候補者については、満場一致を以て承認された。

(次期キャビネット幹事・会計予定者も紹介された。)



【R別一覧表 (2月末現在)】

R 別	(会 員 数)			(金銭奉仕)	(労力奉仕)		(L C I F 献 金)		
	期首	2 月末	増減		件数	人時	MJF(\$1,000)	MJF以外	(計)
(鹿児島 R)	1,813	1,828	+15	50,553,901	721	23,528.1	81,000	27,677	108,677
(沖縄 R)	533	538	+5	19,409,670	253	9,887.0	14,000	8,277	22,277
(地 区 計)	2,346 (名)	2,366 (名)	+20 (名)	69,693,571 (円)	974 (件)	33,415.1 (人時)	\$ 95,000	\$ 35,954	\$ 130,954
							累計 (10,937,337 円)		

【国分隼人天降川縄文LC10周年記念式典】 ＝2013年2月16日（土）＝

2月16日 霧島市ホテル京セラに於て、前田終止霧島市長を始めとするご来賓並びに増田地区ガバナーを始めとする地区役員および、ブラザークラブ会員皆様の祝意の中、国分隼人天降川縄文LC10周年式典が挙行された。

シニアクラブとしての地域のニーズ（上野原縄文の森ボランティアガイド・生涯学習ボランティア研修会等々。）に沿った10年もの活動は、着実に実行することで地域社会に根差している。



【浦添ウエストLC20周年記念例会】 ＝2013年2月22日（金）＝

2月22日 浦添市社会福祉センターに於て、浦添ウエストLC20周年記念例会（懇親会）が開催された。かねてよりライオンズクエストを推進している浦添ウエストLCでは、記念事業の一環として、この度地区ライオンズクエスト事業のための5万円が寄付された。

翌日、那覇市で開催された第3回キャビネット会議席上において、浜元クエスト委員長より増田ガバナーへ贈呈された寄付金が手渡された。



(ライオンズクラブは、地域社会への身近な奉仕活動と国際的奉仕活動を行っています。)

■ 2月2日(土)【鹿児島 R. 6 Z / 川内 LC】

第21回青少年健全育成意見発表大会 川内中央公民館 (参加者：35名)



心豊かな青少年を育てる運動の一環として「私の 思い」をテーマに、川内地区小中学生24名による発表大会が2月2日川内中央公民館において開催された。

21回目を迎える川内クラブ主催の青少年健全育成意見発表会は心豊かな青少年を育てる運動の一環。

次代を担う川内地区小中学生24名が自由な発想と豊かな心のもと堂々と自分の思いを発表した。

■ 2月5日(火)【鹿児島 R. 3 Z / 鹿児島谷山 LC】

献本 ブックスミスミ (参加者：4名)

谷山市民会館が改修工事の為、本の購入先のブックスミスミが入っているオプシアミスミ内にて夕方50周年記念事業の本の贈呈式を行いました。谷山市民会館館長徳永様にもお越し頂き、会長より本の贈呈を行いました。今回は大型の絵本を中心に書庫を含め、購入致しました。今回は大型の絵本を中心に書庫を含め、購入致しました。大型絵本は読み聞かせにも使える為、大人を含め沢山の子供達に使用して頂けたらと思っています。



(鹿児島谷山ライオンズクラブ文庫)



(谷山市民会館館長徳永様へ。)



(集合写真)

【谷山市民会館図書館ライオンズ文庫】

地域の子供達の為にとクラブ結成2年後の昭和40年より、現在の谷山市民会館図書館(当時の谷山市図書館)へ鹿児島谷山ライオンズクラブ文庫として献本を始めました。以後、昭和40年5月、昭和41年4月、昭和47年3月、昭和51年12月、昭和54年6月、昭和55年5月、昭和56年6月、昭和57年11月に献本を実施。最近献本をしていないので、本の老朽化と大人が子供達に読み聞かせができる大型絵本(紙芝居風)を中心に、平成24年12月のクラブ結成50周年記念事業として書庫、読み聞かせようスタンドを含め50万円分献本致しました。大型絵本は大人が読み聞かせを行う事で、一度に沢山の子供達に読み聞かせを行うことができます。大きな絵本は迫力もあり、子供達にとって珍しく、大変楽しい時間を過ごすことができます。今後5年間は、毎年10万円の予算で献本を行っていく予定です。小さなうちから本に慣れ親しむ事で、様々な知識を吸収していってもらえたらと思っています。歴史ある鹿児島谷山ライオンズクラブ文庫を、末永く多くの地域住民、子供達に活用して頂きたいと思っています。

■ 2月9日(土)【鹿児島R. 3 Z／鹿児島谷山 LC】

薬物乱用防止教室（講演会） 鹿児島市立清和小学校（参加者：19名）

9：25～10：10までの1時間、さつまっ子育成大会内で薬物乱用防止教室（講演会）を実施致しました。尚、事前に学校正門付近に薬物乱用防止ののぼり旗を設置し、参加者の皆様には薬物乱用防止の小学生用の冊子、3D下敷きを配布致しました。講演会の内容は、挨拶、DVD上映後、講話、質疑応答でした。挨拶はクラブ内で薬物乱用講習会修了者のL.西郷幸夫、講師は同じく薬物乱用講習会修了者のL.川島葉留美が行いました。今回は小学生の保護者を中心に総勢400名の皆様に資料を配布し講演を行いました。



（L.西郷幸夫による挨拶）



（講話 L.川島葉留美）



（講話の全体像）

■ 2月10日(日)【鹿児島R. 3 Z／鹿児島谷山 LC】

第32回鹿児島谷山LC旗争奪少年ソフトボール大会 硬式少年野球谷山大会 鹿児島ふれあいスポーツランド IHI グランド（参加者：20名）

第32回鹿児島谷山ライオンズ旗争奪少年ソフトボール大会、硬式少年野球谷山大会を同日開催致しました。両大会とも始球式の後、試合開始となりました。今年度はクラブ結成50周年を記念して、ソフトボールスポーツ少年団の方には横断幕を硬式少年野球チームにはライオン旗を贈呈致しました。スポーツを通して青少年の健全育成の為、今後も続けていきたいと思っております。



（ソフトボール大会昨年度優勝旗返還）



（選手宣誓）



（始球式）

沖縄 R.アクティビティ(活動)報告

■ 2月9日(土)【沖縄R. 1 Z／石川 LC】

環境保全活動の一環として昨年に引き続き、石川川の草刈作業を行った。（参加者：18名）



（前日から1人で穴掘りを行い、足のケガにも負けず頑張る伊波 ZC。終了後は筋肉痛でした…。桜の苗木 40本植樹。）

冬期 YCE 派遣学生レポート

派遣先／イタリア 12月19日(水)～1月9日(水)
(下地百恵さん ホンソ-C／宮古LC)



私は12月19日から1月10日までイタリアでホームステイとキャンプを体験しました。出発前日は迎えに来ていただくライオンズの方がいらっしゃらなくてホテルまでCAの方に案内していただいたり、荷物や英会話に対する不安もあって緊張していました。出発当日はセントレアからイタリアへ派遣されるメンバーを探していると、マレーシアのチームのところに呼ばれてしまって危うく遅刻しかけました。セントレアから出発するメンバーとはその時とても仲良くなることができました。国際便に乗るのは初めてだったのでとても緊張しましたし12時間も乗ったのですごく疲れました。カタニーヤに着いたのは夜中の1時近くでした。

私のホストファミリーはモテルのオーナーだったので、モテルの1室を部屋として割り当てていただいたのですが、最初はホストファザーが英語ができなくて、訳もわからずモテルの1室に案内されたので、ホストファミリーが迎えに来てくれないのかと思ってしまいました。

前半の2週間はシチリア島でのキャンプで、みんなで朝集合してから観光するというスタイルでした。集合場所に向かうときイタリアのお国柄で運転がとても荒くまた、スピードが120～140ぐらいで走るので酔いました。観光の時は教会にたくさん行きました。街の至るところに美しい教会がたくさんあり、また街並みも美しかったので歩いて観光するのがとても楽しかったです。また行く先々にライオンズの方と行き当たりばったりぎみにいつも会いました。あまり予定を立てて行動しないお国柄らしいのでみんなで次はなにをするのだろうかというも冷や冷やしていました。しかし観光先でライオンズの方がジェラートを食べさせてくれたり、観光所や教会の説明もしてくれたのでとても楽しかったです。

シチリアのイタリア人は日本人が想像するイタリア人のイメージにぴったりで、街を歩いているとたくさんの方から陽気なあいさつをされたり、イタリア人のナンパにもあいました。

イタリアのご飯はほんとに毎日ピザやパスタ、リゾット、ピッツォーロ、スップリなどとてもおいしいイタリア料理がほんとにたくさん出てきて、つつい食べ過ぎてしまいました。それに加えチーズが毎回5種類くらい準備されていました。また、朝ご飯はスイーツを食べるのが習慣でホストファミリーのお家ではワッフルやクッキー、チョコレートタルト、ドライフルーツケーキ、クロワッサンなどが出されました。ある日ホストシスターと彼女の友達と一緒にカフェで朝食を摂った時はホットチョコレートととってもおいしいイタリアでしか食べられないようなクロワッサンをエスプレッソと一緒に食べました。この形式が正式な朝ご飯だと教えてくれました。イタリアンドルチェと呼ばれるイタリアの代表的なスイーツもとってもおいしかったです。先ほども出てきたジェラート、カンノーリ、ティラミスです。とくにジェラートは日本では考えられないくらいサービスがよくて1度に3種類くらいのテイストを注文できましたし、とってもたくさん盛りつけてくれました。またジェラートのテイストの見せ方も色鮮やかで見えてわくわくしました。

イタリアの飲み物はコーヒーとワインが本当にたくさん飲まれていて、ワインは学生なので飲むことが出来なかったのですが、コーヒーはとってもおいしかったです。イタリアではコーヒーと言うとエスプレッソが出てきました。主流なコーヒーはカプチーノとエスプレッソの2種類があって私はエスプレッソがすきになりました。

高校生は土曜日になると夜10～2時くらいまで夜遊びを許されていて、日本で土曜の夜は何しているのという質問をよくうけました。イタリア人はではディスコが大好きで私たちも2回ほど連れて行ってもらいました。初めてあった人と踊ったり、日本人のメンバーや他のホストファミリーの方とも踊ったりして楽しかったです。

クリスマスは親戚中が私たちのホストファミリーの家に集合してとても楽しかったです。日本では学校にも行かなきゃいけないし、みんなでこんなで盛大にお祝いしないと言うのもったいないといっていました。しかし親戚の方にあまり私たち2人は歓迎されなくて、少し肩身が狭かったです。

年末はグサゴで過ごしたのですが、ここでは友達の家仲間グループで集まってパーティーを開いてました。年が明けると家を燃やしてしまうのではないかと心配になるくらい花火を庭でしていました。お父さんたちがお母さん達に怒られていて面白かったです。また、シャンパンをみんなで一気に飲み始めて同級生の女の子達もすごい量を飲んでいてびっくりしました。ミラノへ出かけたときは高級街で市場で食べ物やライブを楽しみました。ミラノの街は特に美しく売っているものもブランド品が多かったので大人になってからもう一度行きたいです。スカラ座も外から見ることができました。イタリアではハプニングがとても多く困ることもあったのですが、その時に慌てず一人で対応する力が身についた気がします。また、自分ではあまり意識していなかったのですが、やはり海外の方に少し今まで距離を置いていたことがわかったので、この期間にいろんな方と仲良くなって話したり、食べたり、踊ったりして自分から近づいて自己表現することの大切さも教えていただきました。他にもたくさん思い出があるのですが、今はホストファミリーのみんなともう一度ジェラートをいっしょに食べたいです。

